

2026 年 8 月 3 日

「新潟市みどりの田園クレジット」の購入について ～J-クレジットの地産地消により温室効果ガス排出量削減に貢献～

北陸ガス株式会社（本社：新潟県新潟市／代表取締役社長：敦井一友）は、新潟市（市長：中原ハ一）より水稻栽培における中干し期間の延長により創出した農業由来J-クレジット※¹「新潟市みどりの田園クレジット」（30t-CO₂）を購入いたしました。

本クレジットは、J-クレジット制度における農業分野での全国初の自治体運営管理プロジェクトである「新潟市みどりの農業推進プロジェクト」により創出されたものです。

当社は、当該プロジェクトおよび本クレジットを通じた地産地消による温室効果ガス排出量削減への貢献や、地域内循環および地域経済の活性化を目指す新潟市の取り組みに深く共感しております。

今後は、本クレジットをカーボン・オフセット都市ガス※²等に活用することで、環境負荷の低減に貢献するとともに、新潟の持続可能な農業の発展および地域経済の活性化等に繋げてまいります。

当社は「ずっと近くで、にいがたを想う。」をコーポレートスローガンとして、新潟のお客さまの身近な存在であり続け、ともに歩み続けていくことを目指しています。今後も地域に根ざしたガス事業者として、脱炭素社会の実現や、地域経済活性化等に貢献してまいります。

※¹：水稻の栽培期間中、稲の過剰生育の抑制や根の活力維持などを目的に水田の水を落とし土壌を乾かす作業を「中干し」といい、国の試験研究では、中干し期間を延長することで、温室効果ガスの一つであるメタンの発生量を3割削減する効果が実証されています。

※²：都市ガスの使用によって発生するCO₂排出量を、J-クレジット等によりオフセット（相殺）することで、実質的にCO₂排出量をゼロにする都市ガスです。



北陸ガス株式会社は、SDGsの達成に向けて積極的に取り組んでおり、SDGsの達成に関連するプレスリリースには、「SDGsの目標アイコン」を明示しております。

<報道機関からのお問い合わせ先>北陸ガス株式会社 企画グループ 担当 坂井

TEL：025-245-2214 e-mail：m_sakai@hokurikugas.co.jp

＜参考資料＞

・ 2026 年 8 月 3 日（月）開催の「新潟市みどりの田園クレジット購入証明書贈呈式」の様子



① 中原市長、クレジット創出農業法人、当社の写真
(左 1：サンクスファーム黒鳥 大岩社長様、左 2：代表取締役社長・敦井、
右 2：中原市長様、右 1：濁川生産組合 田村代表理事様)



② 出席者全体写真（下中央：中原市長様、下右：代表取締役社長・敦井）